

バスで楽しむ地元旅 歩・楽・見 ジモタビ再発見

バス旅のスタートはJR真鶴駅。まずはレンタサイクルで真鶴半島を周遊。史跡しとどの窟を見学し、南国の雰囲気漂うお林展望公園で絶景を一望。真鶴駅へ戻り、ここからはバスで湯河原町に移動します。画家のアトリエや日本庭園がある町立湯河原美術館で芸術鑑賞を楽しむ、最後に万葉公園内を散策し、帰路へ。



web限定 アンケートにお答えいただいた方の中から、今回のジモタビ土産を抽選でプレゼント!
http://www.kanagawa-kyosai.jp

詳細は共済組合ホームページをご覧ください。

バスの時刻表や運行状況などを携帯電話で検索!
箱根登山バス
https://www.hakone-tozanbus.co.jp/info/bus_timetable/



しとどの窟(真鶴)

1180年、石橋山合戦で平家に敗れた源頼朝が岩海岸から房総半島へ逃れる際に身を隠していたと伝えられる場所。湯河原町にも同じ言い伝えの場所があります。



お林展望公園

パークゴルフ、バーベキューのできる広場を海に向かって進んでいくと展望広場が現れる。真鶴半島らしい海にせり出した自然の断崖からは大島、初島、伊豆半島がパノラマで一望でき、ベンチに座ってゆくりと絶景に癒してもらえスポットです。



【お林展望公園】
足柄下郡真鶴町真鶴1178-1 ⑨ 9:00~16:00 ⑩ 無料(パークゴルフ、バーベキューは有料) ⑪ 無(パークゴルフ、バーベキューは年末年始臨時休業あり)



町立湯河原美術館

湯河原にゆかりのある竹内栖鳳や安井曾太郎、三宅克己などの作品を中心に展示しています。建物はもとは老舗旅館だったこともあり、日本庭園やテラスの足湯など、くつろぎのスペースも充実しています。



平松礼二氏によるイベントも開催される公開アトリエ

併設の平松礼二館では、日本画家・平松礼二の作品を展示。約11年間「文藝春秋」の表紙を彩った作品のほか、湯河原を描いた大作を見ることもできます。年4回、テーマごとに企画展が行われます。

【町立湯河原美術館】足柄下郡湯河原町宮上623-1 ⑨ 9:00~16:30(入館は16:00まで) ⑩ 大人600円、小・中学生300円 ⑪ 水曜日(祝日の場合は開館 ※8月は無休)、年末12月28~31日、展示替え期間
【レク・ガイド】レク・ガイド2019「年間厚生施設利用助成券(イエロー)」利用で利用者負担なし

万葉公園

湯河原は万葉集に登場する唯一の温泉で、万葉公園は「日本の歴史公園100選」に選ばれています。滝や川を眺めながら歩ける散策路。湯河原町のマスコットキャラクターの由来となった狸の逸話の残る狸福神社を巡ってみましょう。



【万葉公園】足柄下郡湯河原町宮上566 ⑨ 無料 ⑩ 年中無休 ●万葉公園内 足湯施設「独歩の湯」
【レク・ガイド】レク・ガイド2019「年間厚生施設利用助成券(イエロー)」利用で利用者負担なし



万葉亭

園内では万葉の時代を思わせる茅葺き屋根の茶室や万葉集の歌石碑、万葉集に登場する草花を見ることが出来ます。令和の時代に訪れたいスポットですね。

ちぼり湯河原スイーツファクトリー

60分食べ放題のクッキーバイキングが好評!
スイーツ販売のほか、クッキー作り体験やミニ工場見学などができる。遊べるお土産スポット。湯河原駅から徒歩約5分の好立地!

【レク・ガイド】レク・ガイド2019「湯河原温泉ちとせ」契約施設パープルページ(37ページ)をご覧ください。

真鶴町・湯河原町のお土産

オリブオイル スケッチブック
みかんジャム

今回のプレゼント
・湯河原オリブオイル
・スケッチブック
・湯河原みかんのジャム
※他にもさまざまなプレゼントがございます。